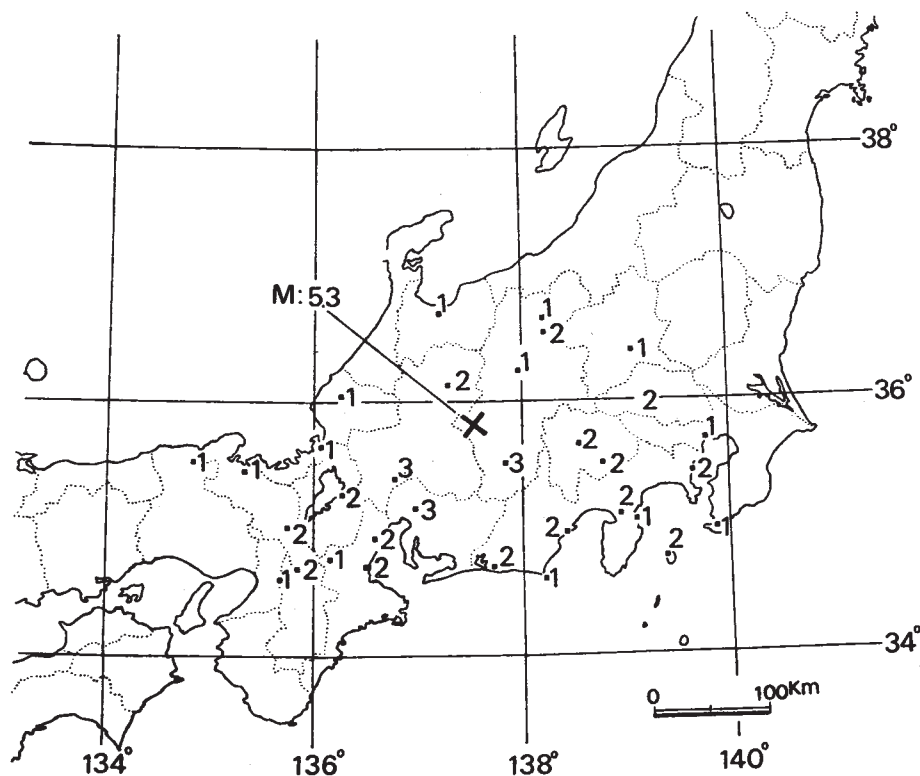


3 - 5 1978年10月7日の長野県木曾地方の地震について

On the Earthquake at the Kiso District, Nagano Prefecture in October 7, 1978

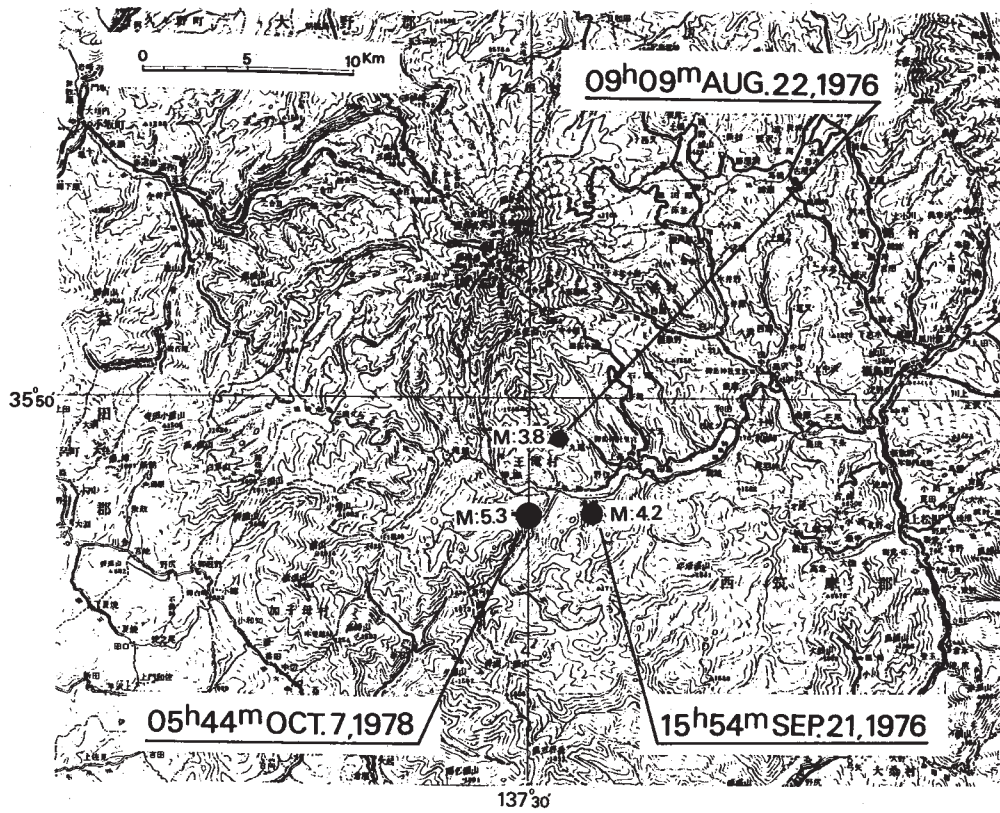
気象庁地震課 地震予知情報室
OIEP, Seismological Division, Japan Meteorological Agency

1978年10月7日05時44分43.3秒に長野県西部王滝村付近の東経137度30分、北緯35度47分に震源の極く浅いM5.3の地震が発生した。第1図は震度分布であるが、震央付近では軽微な被害があった。同地域は1976年8月頃から地鳴りを伴う地震が発生し始め、第2図のように8月22日にM3.8、9月21日にM4.2の地震があったが、10月以後は第3図のように静かになった。しかし、約2年後の1978年5月頃から小または微小地震が発生するようになり、10月7日に本震ともいべきM5.3の地震が発生した。1978年10月7日から10月31日までの震央分布は第4図となっており、第2図と比べると、今回の地震は1976年以後発生した一連の震央分布のうち、比較的地震活動の少なかった南端付近に発生し、余震は従来の空白部を埋めるような地域に発生した。また、地震発生の時間的变化は第3図および第5図となっており、10月7日以後の余震は順調に減少に向っている。



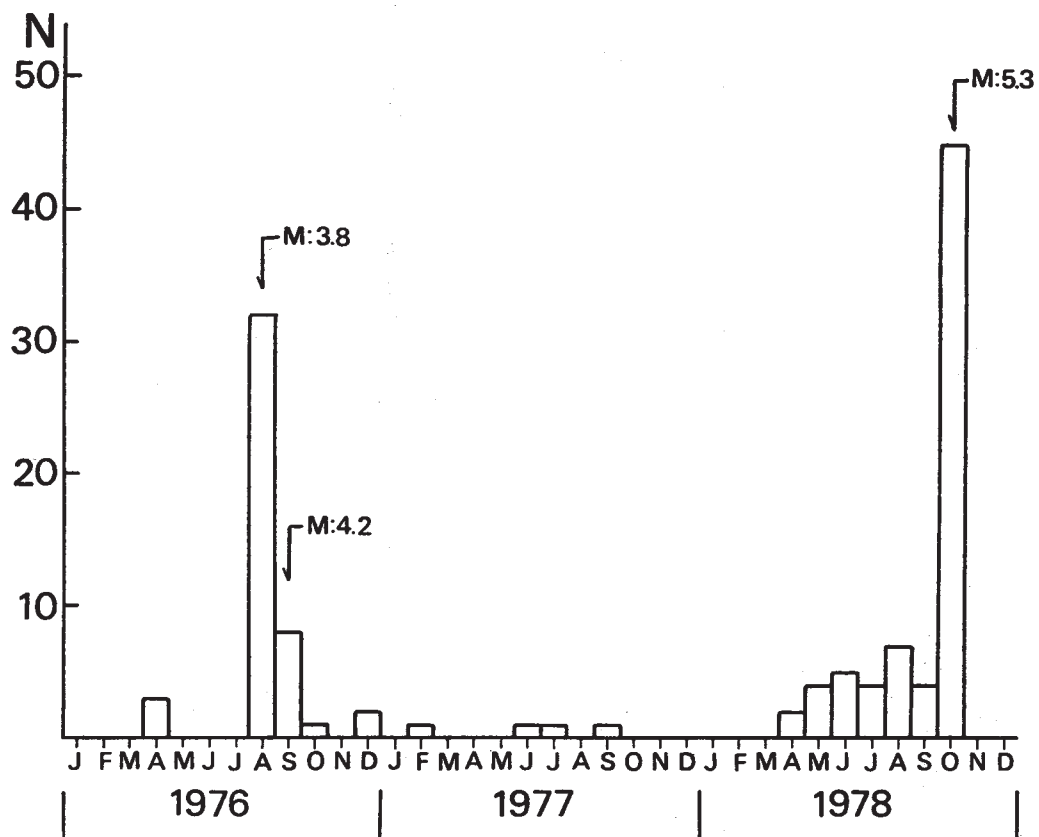
第1図 震度分布図

Fig. 1 Distribution of seismic intensities (05h 44m (JST) Oct. 7, 1978).



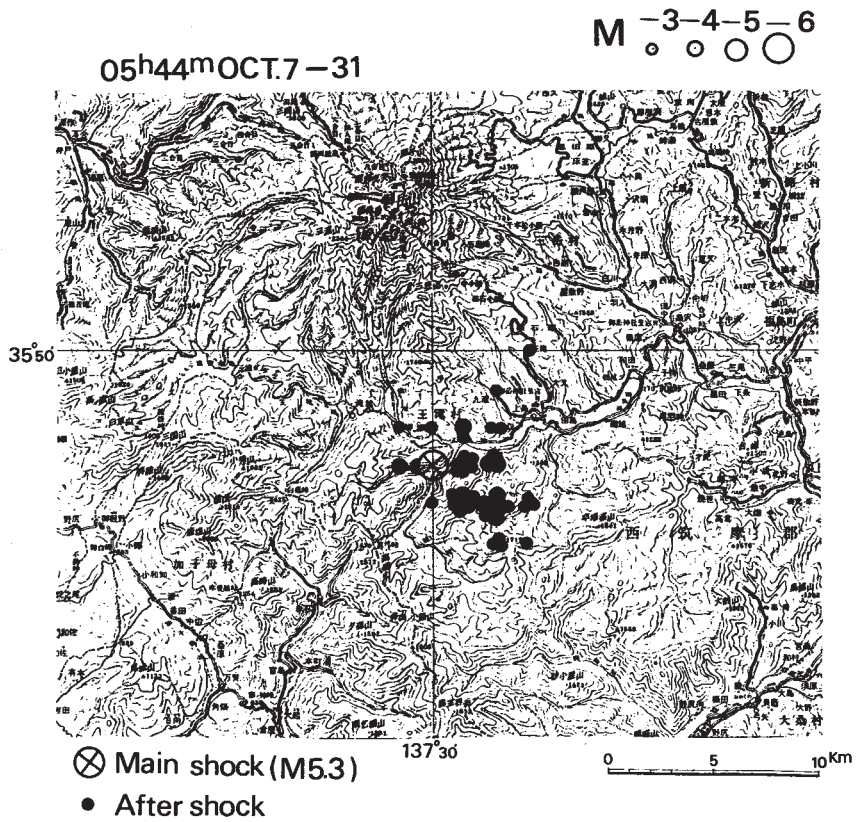
第2図 木曽地方の最近の主な地震の震央

Fig. 2 Epicentral distribution of recent earthquakes at the Kiso district.



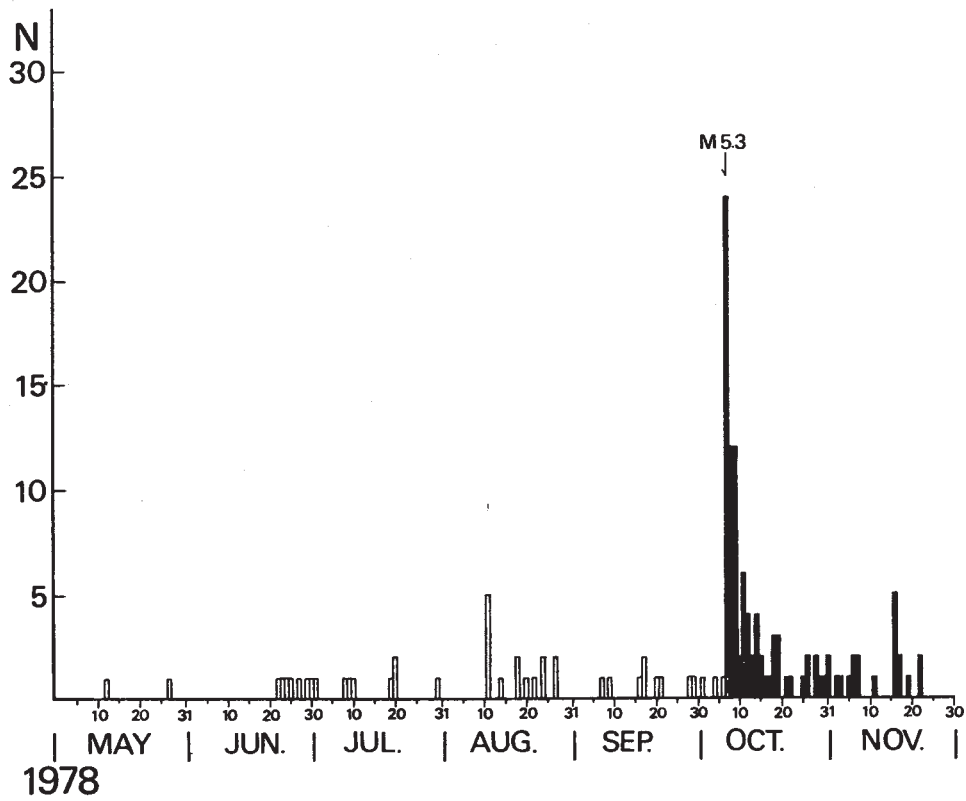
第3図 木曽地方の1976年1月 - 1978年10月の地震活動の変化

Fig. 3 Variation of seismic activity at the Kiso district, Nagano Prefecture for January 1976 - October 1978.



第4図 余震分布

Fig. 4 Aftershocks distribution.



第5図 木曾地方の地震活動の変化

Fig. 5 Variation of seismic activity at the Kiso district, Nagano Prefecture.